

Livedo オンラインセミナー 令和6年度 年間スケジュール

都合により講師ならびに講座内容を変更することがあります。予めご了承ください。

教育研修＝施設内教育において必要な項目ですが、地域・業態により異なります。															
開催日時 開始日0時～ 終了日23時59分迄 視聴可能	項目	テーマ 概要	講師名 (敬称略)	教育 研修	経営者	管理者	実務者	開催日時 開始日0時～ 終了日23時59分迄 視聴可能	項目	テーマ 概要	講師名 (敬称略)	教育 研修	経営者	管理者	実務者
令和6年	接遇	第1回 介護・医療現場で必要とされる接遇 ～快くサービスを受けてもらうために～ 介護・医療現場ではスキルの重要性と気にならない接遇が顧客満足度を上げ、サービス向上につながります。また職場環境にも影響がある接遇を振り返る機会として学べます。	かわすみ ひろき 川澄 弘喜	●	●	●	●	令和6年	安全管理	第1回 医療・介護におけるリスクコミュニケーション ～相互理解と信頼関係の構築～ リスクコミュニケーションをご存じですか？対話や意見交換で意思疎通をすることでリスクの相互理解を深めてリスクを最小限に。	ほそかわ かよこ 細川 香代子	●	●	●	●
		第2回 介護・医療現場で必要とされる接遇 ～おだやかさが伝わるホスピタリティ～ 「相手が受け入れるホスピタリティ」を考え、内面から伝わる「おだやかさ」を表現できる接遇は、相手への伝わり方によって異なります。人格から接遇を学び直す内容の研修です。	かわすみ ひろき 川澄 弘喜	●	●	●	●			第2回 医療・介護におけるリスクコミュニケーション ～進め方と取り組み事例～ リスクコミュニケーションを適切に推進するための「押さえるべきポイント」と「実践したい」につながる取り組みについてお伝えします。	ほそかわ かよこ 細川 香代子	●	●	●	●
	介護制度	第1回 よろこばれる介護サービス ～介護保険加算活用による収益アップと科学的介護とサービスの質向上の方法～ LIFE加算算定に迷っている、加算算定しているがデータ提出しているのみで活用の仕方がわからないといった施設の皆様に収益アップと提出データを活用した科学的介護とサービスの質の向上の方法についてわかりやすく解説します。	はやし ただし 林 正	●	●	●	●		感染症	季節で流行る感染症とその対策 ～集団感染を起こしやすい感染症を予防するコツ～ 季節ごとに様々な感染症が発生します。特に集団生活を行う施設においては、集団感染が発生しています。集団感染を起こしやすい「呼吸器症状」を伴う感染症、「感染性胃腸炎」に着目し、感染症の特徴と感染対策について紹介します。	くろき りえ 黒木 利恵	●	●	●	●
		第2回 よろこばれる介護サービス ～居宅介護支援LIFEの活用による収益とケアマネジメント力アップのポイント～ 令和6年よりLIFEが居宅介護支援にも導入され、新たな加算として算定し収益アップとLIFEデータ活用によるケアマネジメント力のアップのポイントをわかりやすく解説します。	はやし ただし 林 正	●	●	●	●		フットケア	即実践！安全と健康を支えるフットケア～爪のケア・足のスキンケア・靴選び～ 看護・介護ケアの現場ですぐに使えるフットケアの実践編を、わかりやすい動画を交え3つのポイント「意外に難しい爪切り等の爪ケアのコツ」「足のスキンケア」「靴の選び方」をお伝えします。	にしだ ひさよ 西田 寿代	●	●	●	●
	感染症	日常生活における食中毒予防 ～高齢者・障害者の生活を守るために私たちにできること～ 高齢者や障害者施設のスタッフは、利用者の衣食住を支援しています。施設のスタッフは、食の安全を利用者に提供することが求められます。この研修では、日常生活において私たちができる食中毒予防の方法を紹介します。	まつなが さなえ 松永 早苗	●	●	●	●			虐待防止策～感覚麻痺や鈍感さを生み出さないために～ 介護の場から虐待がなくならない最大の理由は、不適切ケアの放置が感覚麻痺を生み、加害者本人が気づかずして虐待が発生するからです。しかしそれは事業経営危機に直結しますので、その防止策を具体的に提示します。	きくら まさひろ 菊地 雅洋	●	●	●	●
		第1回 看護と介護の交差点 ～プロはおむつ内スキントラブルのどこを見てケアするのか？～ 失禁関連皮膚炎のケアをしていても根拠はわからない方へ。おむつ内スキントラブルを中心に、現場では学べない予防の目的と対策の根拠を分かりやすく解説します。	うらた かつみ 浦田 克美	●	●	●	●	令和7年	身体拘束 廃止	身体拘束の廃止に向けて～その身体拘束、本当に必要ですか？～ 「なぜ拘束はいけないのか、身体拘束による弊害や記録・共有について」についてお話させていただきます。	かじかわ よしと 梶川 義人	●	●	●	●
	褥瘡予防	第2回 看護と介護の交差点 ～褥瘡か？スキントラブルか？発赤の見分け方～ 皮膚の発赤は、褥瘡やスキントラブル、皮膚疾患、充血など多くの原因で発症します。ここでは、褥瘡の基本を学び、よく見るスキントラブルとの見分け方を解説します。	うらた かつみ 浦田 克美	●	●	●	●		認知症	認知症の医学的知識～周辺症状について 高齢者のうつ病と認知症は、症状が似ている一方、見分けがつきにくいこともあります。それぞれの病気の症状や特徴、見分け方や対処の仕方をわかりやすくお話しします。	はせがわ ひろし 長谷川 洋	●	●	●	●
		知っておこう！薬と便の関係～上手に薬と付き合うために～ 皆さん本当に薬の飲み方や使い方をご存じでしょうか？なぜ薬には飲む時間が決まっているのかまた、飲み忘れはどうするのかといった基本情報から便秘の時に適した下剤は本当はどれなのかこんなお話をていきます。	ちしま みゆき 千島 己幸	●	●	●	●		認知症	認知症の人と暮らしを考えるために～認知症の方との対話～ 認知症の人と有意義な対話をを行うということは、困っていることを聞くことより、本人がどんな体験をし、どのように感じているか、本人の体験世界を聞くことが大切です。	しげた まさひろ 繁田 雅弘	●	●	●	●
	排便ケア	第1回 食べたい思いを叶えるケア方法～口腔ケア・ポジショニング～ 「最後まで食べたい」と願う思いを叶えるために、ムセなどのリスクを最小にできるポジショニングや美味しいと感じる口腔環境の作り方にについて、事例を使しながら紹介します。	まえだ けいこ 前田 慶子	●	●	●	●		介護予防	高齢者のフレイル予防～フレイルにさせない仕組みづくり～ 人生100年時代、健康寿命の延伸が我が国の大きな課題となっています。そのためにはフレイル予防が重要。様々な研究成果に基づいて、地域がどのように取り組めば良いのかを解説します。	はっとり しんじ 服部 真治	●	●	●	●
		第2回 食べたい思いを叶えるケア方法～食形態・食具の選択～ 廃用だけでなく、認知症や神経・筋疾患などの進行性疾患や精神疾患を抱える方の注意すべきポイントや病気の段階に合わせた食形態や食具の選択方法について話をしていきます。	まえだ けいこ 前田 慶子	●	●	●	●		重度化 予防	重度化予防と重度者への支援～姿勢管理で二次的障害を予防～ 不適切ケアによる「拘縮」「褥瘡」「不良姿勢から引き起こされる摂食嚥下障害」等で生じる重度化が問題視されています。なぜ重度化が引き起こしてしまうのか？苦痛なく過ごしていただくため医療介護従事者ができるコトをわかりやすくお伝えします。	かがわ ゆたか 香川 寛	●	●	●	●